

1. 渋滞インフォメーション

渋滞情報をインターネットなど各種の媒体を通じて提供しており、お客さまは旅行計画段階、旅行の出発前、走行中、休憩中など、いつでもどこからでも情報を入手できます。

(1) 旅行計画に役立つ渋滞予測情報

①インターネット ドラぶら[<http://www.driveplaza.com>]

ドラぶらのホームページで、渋滞の発生ポイントや発生原因を知っていただくための渋滞ポイントマップや渋滞予測を見込んだ渋滞予報カレンダー(高速道路の渋滞情報)を提供しています。

②ハイウェイFAX(FAX番号は2.(1)をご覧ください)

案内に従い操作していただくと、渋滞予測情報が入手できます。

(渋滞予測情報は「5#広報案内」を押してください)

③リーフレット(渋滞予測ガイド)

高速道路の各サービスエリアのインフォメーションや、各社の料金所事務室などでお配りしています。

④携帯電話を用いたインターネット接続サービス

iモード、Yahoo!ケータイ、EZweb で、渋滞予測箇所や渋滞予測を見込んだ旅行時間予測情報が分かります。

(2)お出かけ前に入手できる道路交通情報

①(財)日本道路交通情報センターの道路交通情報 [<http://www.jartic.or.jp/>]

インターネットで道路交通情報や、有人問合せ先の電話番号が入手できます。

②ハイウェイテレホン(電話番号は2.(2)をご覧ください)

リアルタイム(5分ごとの更新)で主要道路の交通情報を、24時間入手できます。

なお、運転中のドライバーが携帯電話を使用することは禁止されていますので、高速道路上ではサービスエリア内に駐車してからご利用ください。

③ハイウェイFAX

案内に従い操作していただくと、リアルタイム(5分ごとの更新)で主要道路の交通情報を、24時間入手できます。

(3)走行中に入手できる道路交通情報

①道路情報板

②ハイウェイラジオ(1620kHz)

③VICS(VICS対応のカーナビゲーションなどで入手できます。)

(4)休憩中に入手できる道路交通情報

①ハイウェイ情報ターミナル(サービスエリアなどに設置)

テレビ画面などにより、分かりやすくお知らせします。

②ハイウェイテレホン(※上記(2)の②同様)

③その他

サービスエリア内のインフォメーション、案内看板などで交通情報を入手できます。

2. 道路交通情報のお問い合わせ先

(1) ハイウェイFAX(5分ごとに主要高速道路の最新の情報を24時間案内)

北陸道、関越道、上信越道、 磐越道、日本海東北道ほか主要高速道路情報	ナビダイヤル※ 0570(00)1625
---------------------------------------	----------------------

※全国(北海道、沖縄を除く)どこからでもNTT回線からダイヤルすると一番近いハイウェイFAX中継局に接続します。

(2) ハイウェイテレホン(5分ごとに最新の情報を24時間案内)

北陸道情報	新潟局	025(370)1620
	上越局	025(535)1620
	富山局	076(476)1620
	金沢局	076(253)1620
	福井局	0776(57)1620
	敦賀局	0770(21)1620
関越道・上信越道情報	湯沢局	025(784)1620
	前橋局	027(252)1620
	所沢局	04(2946)1620
上信越道・長野道情報	長野局	026(278)1620
東北地区情報	郡山局	024(961)1620
	仙台局	022(711)1620
東北道(関東地区)・常磐道・ 東京外環道情報	宇都宮局	028(665)1620
	岩槻局	048(758)1620
	水戸局	029(254)1620
	柏局	04(7171)1620
	大泉局	03(3922)1620
東関道・館山道・京葉道路・ 千葉東金道路・東京湾アクアライン情報	千葉局	043(257)1620
東名高速情報	東京局	03(5491)1620
中部地区情報	名古屋局	052(709)1620
近畿地区情報	大阪局	06(6876)1620

(3) 日本道路交通情報センター

インターネット [<http://www.jartic.or.jp>](5分ごとに最新の情報を24時間提供)
(PC サイトビューワ機能付き携帯では小さい文字が見つらい場合があります)

全国統一番号※ 0570(011)011

携帯短縮ダイヤル #8011

※全国どこからでも最寄りの情報センターに接続されます。

3. お客さまへのお願いとお知らせ

この時期は高速道路やサービスエリアなどは混雑すると予想されています。安全にご利用いただくために、お客さまに次のことをお願いしています。

(1)後部座席でもシートベルトを着用しましょう

昨年の6月1日から全席シートベルト着用が義務付けられています。シートベルトは命綱！衝突時の身体への衝撃を和らげてくれます。運転席、助手席だけでなく、後部座席においてもシートベルトの着用をお願いします。

(2)渋滞後部での衝突事故に注意してください

渋滞発生時には、渋滞の車列の中や渋滞後部での追突事故が発生しやすくなります。脇見をせず安全運転を心がけ、渋滞に遭ったらハザードランプで後続車に合図するなど、追突事故の防止に心掛けてください。

(3)ETCレーンは十分に車間距離をとり、徐行により安全に走行してください。

ETCレーンでは、前車と十分な車間距離をとった上で、開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分に減速し、開閉バーが開いたことを確認して通行してください。

(4)万一、事故や故障が起きた場合、安全な場所にすみやかに避難を

高速道路上で人がはねられる事故が増えています。
交通事故や故障により停止した場合、道路上にとどまることは非常に危険です。
ハザードランプや三角停止表示板、発炎筒などで後続車に危険を知らせたら、通行車両に注意してすみやかにガードレールの外など安全な場所に避難してください。
また非常電話による通報もお願いします。

(5)適度な休憩をとって安全運転を

夜間運転や長時間運転は疲れやすくなります。サービスエリア・パーキングエリアを利用して適度な休憩をとり、安全運転を心掛けてください。
また、最近サービスエリアやインターチェンジなどから進入方向を間違えるなど、高速道路本線を逆走して事故に至るケースが発生していますので十分に注意してください。

(6)給油やトイレはお早めに

給油やトイレは、渋滞区間の手前などでなるべく早めにお済ませください。